

## D 5 1 - 2 0 0 の概要

### ( 1 ) D 5 1 形蒸気機関車について

D 5 1 形蒸気機関車は、1 9 3 6 年から1 9 4 5 年の間に製造された大型の貨物用機関車です。戦中戦後の国内貨物輸送の増大に対応するため、長期に渡り製造されたこともあり、その製造両数は日本の機関車の中で最多となる1, 1 1 5 両にのぼります。「デゴイチ」の愛称は機関車の代名詞にもなりました。

### ( 2 ) D 5 1 - 2 0 0 について

#### 車両諸元

製造年	1938年(昭和13年)
製造所	国鉄浜松工場
全長	19,730mm
全高	3,980mm
ボイラ水容量	7.4m <sup>3</sup>
機関車重量(空車)	69.4t
炭水車重量(空車)	19.4t
機関車重量(運転整備)	77.7t
炭水車重量(運転整備)	47.4t
動輪直径	1,400mm
最高運転速度	85km/h
軸配置	1D1

#### 車両履歴

1938年	製造(浜松工場)
1938年	稲沢機関区
1943年	米原機関区
1945年	大垣機関区
1950年	中津川機関区
1972年	梅小路機関区

